

令和元年6月30日  
島根県芸術文化センター「Grantow」  
島根県いわみ芸術劇場  
館長：木原 義博  
[担当]文化事業課：吉岡 ももこ  
総務広報課：野田 愛  
電話：0856-31-1860  
FAX：0856-31-1884

## 全国で話題の爆音上映がGrantowで実現！

### Grantowシアター7月「ボヘミアン・ラブソディ」爆音上映について

公益財団法人しまね文化振興財団（いわみ芸術劇場）では、映画館のない地域に上質な映画を届けることを目的に、月に1回劇場で映画を上映する「Grantowシアター」を行っています。

7月のシアターでは、Grantow来館者500万人記念の締めくくりとして「爆音上映」を開催することとなりました。通常の映画用の音響ではなく、音楽ライブ用の音響設備を贅沢に使用し、さらに特殊な音響調整を加えることで大迫力かつ極上の音響で映画を楽しむことができる画期的な試みです。

当日はこの爆音上映の生みの親、樋口泰人氏を招いて音響調整ならびに開演前のトークも予定しております。現在全国的にファンを増やしている爆音上映は、昨年度に島根県民会館で山陰初、Grantowはこれに次ぐ二番目の開催となります。上映作品はかねてより希望の多かった「ボヘミアン・ラブソディ」。爆音の魅力が存分に発揮される作品ということもあり、県外のクィーンファン・爆音ファンからのお問い合わせも多く、注目度の高まりがうかがえます。

つきましては、ご多忙とは存じますが、取材及び報道方よろしくお願いたします。

記

#### 《実施概要》

7月13日（土）爆音上映 in Grantow 「ボヘミアン・ラブソディ」

会場：Grantow小ホール

①14:00～16:13 ②18:30～20:43

※2回上映・各30分前開場

※両回とも爆音上映/上映開始前に樋口氏のトークあり（3～5分程度）



#### 【爆音上映とは】

2004年に産声を上げた爆音上映は、ライブ用の音響施設を使い、大音量の中で映画を見、聴く試み。その爆音によって視覚までもが変容して映画そのものも違って見える。大音響でなければ聴こえてこない幽かな音を聴くという、大胆かつ繊細な上映。その画期的な面白さが広がり、2008年からは映画祭として始動。現在は全国の映画館、公共施設、ライブハウスなどにて爆音上映&爆音映画祭をboidで企画制作している。



【樋口 泰人（ひぐち やすひと）氏】

ビデオ、単行本、CDなどを製作・発売するレーベル「boid」を1998年に設立。2004年から、東京・吉祥寺バウスシアターにて、音楽用のライブ音響システムをしようしての爆音上映シリーズを企画。2008年より「爆音映画祭」を開始。

## ＜その他～取材について＞

- ・取材の際には腕章をお願い致します。
- ・上映前には会場内にて樋口さんにご挨拶をいただきます。催しの様子が伝わると思いますので小ホール客席内での取材は可能です。
- ・客席内での写真撮影はノーフラッシュでお願いします。
- ・上映中の客席内での取材は、作品に関する権利の関係上不可とさせていただきますのでご了承ください。

※詳細につきましてはお問い合わせいただけますと幸いです。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

主催：（公財）しまね文化振興財団（いわみ芸術劇場）